

レジメンスケジュール

診療科	乳腺外科
適応	乳癌
レジメン	乳トラスツズマブ デルクステカン療法

申請・改訂日	2023年1月
備考	UGT1A1の遺伝子多型は影響しない

クール関連

使用した臨床データ 適正使用ガイド、がん化学療法レジメンハンドブック

1クール目																				
投与順	抗がん剤	薬品名	投与量	投与方法	時間・速度	備考	day1	day2	day3	day21
①		デキサメタゾン注	9.9mg	メイン	15分	トラスツズマブ デルクステカンは生食との混合を避けること。	○													終了
①		パロノセトロン注	0.75mg																	
①		5%ブドウ糖液	50mL																	
②	○	トラスツズマブ デルクステカン	5.4mg/kg	メイン	90分	初回90分、問題なければ以降30分投与可能。要遮光、要フィルター 調製後4時間以内に投与終了	○													
		注射用水	5mL/V																	
		5%ブドウ糖液	100mL																	
③		5%ブドウ糖液	50mL	メイン	5分	フラッシュ用	○													
④		デキサメタゾン	8mg	内服		オプショ		○	○											

2クール目以降																				
投与順	抗がん剤	薬品名	投与量	投与方法	時間・速度	備考	day1	day2	day3	day21
①		デキサメタゾン注	9.9mg	メイン	15分	トラスツズマブ デルクステカンは生食との混合を避けること。	○													終了
①		パロノセトロン注	0.75mg																	
①		5%ブドウ糖液	50mL																	
②	○	トラスツズマブ デルクステカン	5.4mg/kg	メイン	30分	初回90分、問題なければ以降30分投与可能。要遮光、要フィルター 調製後4時間以内に投与終了	○													
		注射用水	5mL/V																	
		5%ブドウ糖液	100mL																	
③		5%ブドウ糖液	50mL	メイン	5分	フラッシュ用	○													
④		デキサメタゾン	8mg	内服		オプショ		○	○											

トラスツズマブ デルクステカン投与量(乳癌)	
通常量	5.4mg/kg
1段階減量	4.4mg/kg
2段階減量	3.2mg/kg
3段階減量	投与中止

減量・中止基準

副作用	程度	処置
間質性肺疾患	発現時	投与中止
左室駆出率(LVEF)低下	LVEFが40%以上45%以下でかつベースラインからの絶対値低下が10%未満の場合	休薬を考慮する。3週間以内に再測定を行い、LVEFを確認すること
	LVEFが40%以上45%以下でかつベースラインからの絶対値低下が10%以上20%以下の場合	休薬する。3週間以内に再測定を行い、LVEFがベースラインからの絶対値低下が10%未満に回復しない場合は投与を中止する。
	LVEFが40%未満またはベースラインからの絶対値低下が20%超の場合	休薬する。3週間以内に再測定を行い、再びLVEFが40%未満またはベースラインからの絶対値低下が20%超の場合は投与を中止する。
症候性うつ血性心不全	発現時	投与中止
QT間隔延長	G3	G1以下に回復するまで休薬し、回復後1段階減量して投与を再開する。
	G4	投与中止
Infusion reaction	G1	投与速度を50%減速する。ほかの症状が出現しない場合は次回以降は元の速度で投与する。
	G2	G1以下に回復するまで投与を中断する。再開する場合は投与速度を50%減速する。次回以降も減速した速度で投与する。
	G3以上	投与中止
好中球減少	G3	G2以下に回復するまで休薬し、回復後同量または1段階減量して投与を再開する。
	G4	G2以下に回復するまで休薬し、回復後1段階減量して投与を再開する。
FN	発現時	回復するまで休薬し、回復後1段階減量して投与を再開する。
貧血	G3	G2以下に回復するまで休薬し、回復後同量で投与を再開する。
	G4	G2以下に回復するまで休薬し、回復後1段階減量して投与を再開する。
血小板減少	G3	G1以下に回復するまで休薬し、7日以内に回復した場合は同量で投与を再開する。7日を過ぎてから回復した場合は、1段階減量して投与を再開する。
	G4	G1以下に回復するまで休薬し、回復後1段階減量して投与を再開する。
総ビリルビン増加	G2	G1以下に回復するまで休薬し、7日以内に回復した場合は同量で投与を再開する。7日を過ぎてから回復した場合は、1段階減量して投与を再開する。
	G3	G1以下に回復するまで休薬し、7日以内に回復した場合は1段階減量して投与を再開する。7日を過ぎてから回復した場合は、投与を中止する。
	G4	投与中止
下痢・大腸炎	G3	G1以下に回復するまで休薬し、3日以内に回復した場合は同量で投与を再開する。3日を過ぎてから回復した場合は、1段階減量して投与を再開する。
	G4	投与中止
上記以外の副作用	G3	G1以下に回復するまで休薬し、7日以内に回復した場合は同量で投与を再開する。7日を過ぎてから回復した場合は、1段階減量して投与を再開する。
	G4	投与中止